

第15次水道事業経営審議会の審議状況等一覧 No. 1

開催	出席委員	主な議題	概要・意見
<p>第1回 令和6年10月16日 (2024年)</p>	<p>11名</p>	<p>(1)委嘱状交付 (2)会長及び副会長の選出 (3)水道事業経営審議会について (4)水道事業の概要と今後の審議事項について</p>	<p>(概要) <ul style="list-style-type: none"> 審議会の概要、これまでの審議経過について説明 水道事業の概要、水道事業の現状と課題について説明 今後の審議内容について説明 </p>
<p>第2回 令和6年12月13日 (2024年)</p>	<p>12名</p>	<p>(1)本市水道事業の主要な計画と到達点について</p>	<p>(概要) <ul style="list-style-type: none"> 主要な計画の全体像について説明 現行ビジョンの4つの方針ごとの施策と到達点について説明 今後の予定について説明 <p>(意見) <ul style="list-style-type: none"> PFASについては、現状問題はないとのことだが、問題が起こってからでは遅いので様々な部署と連携をして予防的な対応を実施していただきたい。 災害時のリスクを考えると、多少のコストが掛かっても自己水をもつことは重要だと思ふ。 水道水の安全性や災害時の応急給水所について、もっと周知していただきたい。 次のビジョンにおいても、水道いどばた会議や防災訓練等の地域と連携した取組を継続して実施していく必要があると思ふ。 </p> </p>
<p>第3回 令和7年3月28日 (2025年)</p>	<p>12名</p>	<p>(1)すいすいビジョン2029のアップデート骨子案について</p>	<p>(概要) <ul style="list-style-type: none"> すいすいビジョン2029のアップデート骨子案について説明 <p>(意見) <ul style="list-style-type: none"> ビジョンのアップデートに当たり、これまでの事業の進捗や管理指標の達成状況についてきちんと振り返り評価し、次どうするのかを判断できるようにする必要があると思ふ。市だけが判断するのではなく、市民の方がなるべくわかるような形で提示していただくことをお願いしたい。 基幹管路や配水支管の整備・更新の考え方や根拠をきちんと示して、市民の方に妥当性を判断していただくことが必要ではないか。 今後も人口減少に伴い技術職員も減少していくと思われる中、公務員は賃金面に制度的な制約があるため、今の学生にとって魅力が薄れていることも事実としてあると思ふ。人材確保に向けて、今後検討していく必要があると思ふ。 デジタル技術の推進については、管理指標として具体的な数字で表すことはなかなか難しいと思ふが、業務の効率化やコスト減のほか、労働人口減少の補完という意味でも取組は必要になってくるので、引き続き情報収集を行い、更なる活用を検討していただければと思ふ。 </p> </p>